

平野 広行 議員 無会派



問 地域等のニーズに合う利活用を

答 地域と連携して協議を進める

問 弥富市学校跡地利活用基本方針（案）の検討体制において、どの部署が中心となって進めるのか。

答 教育部長 窓口は学校教育課。

問 4校の跡地利用について個別の対応が必要と思うが考えは。

答 意見交換を行い、各地域のニーズや課題の把握に努める。

問 地域の意見をまとめ市側と意見交換できる組織の設立についての考えは。

答 ニーズに違いがある中、利活用の協議を進めるうえで有効。

問 跡地利活用の基本的な考えは。

答 行政需要を踏まえ、地域の活力につながり、民間事業者の需要を踏まえた利活用。

問 学校跡地における先進事例の情報収集は。

答 廃校施設活用事例集を参考。

問 サウンディング調査とは。

答 対象事業の検討を進めるための情報収集。

問 学校跡地を防災拠点とする考えは。

答 総務部長 防災拠点の役割を含め検討していく。

問 財政上の影響は

答 必要に応じ再配置計画を見直す

問 跡地利用事業者への減免の考えは。

答 教育部長 現時点では答えられないが、提案として受け止める。

問 利活用が決定するまでの暫定利用の考えは。

答 暫定的な利用は考えていない。

問 全体スケジュールは。

答 期限は定めていない。区長会との意見交換を進める。

問 小中学校4校の廃校による普通交付税の減額は。

答 総務部長 激変緩和措置が縮小された後、令和15年度以降約1,700万円減少の見込み。

問 4校廃校となることで公共施設再配置計画への影響は。

答 現段階では校舎利活用の方向性が未確定であり、必要に応じて再配置計画および施設運営等を見直す。

問 学校跡地利用の考えは。

答 市長 跡地利用の検討を行う地域組織を作つてもらい、連携して協議を進めたい。